

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（－：回答が存在しない、○：主だった回答等が存在しない）

| 分野 | 景気の先行き判断 | 業種・職種 | 景気の先行きに対する判断理由 |
|----------------|--|----------------|--|
| 家計動向 関連 | 良くなる やや良くなる | － | － |
| | | 商店街（事務局長） | ・商店街内に大型商業施設が4月中旬にオープンするため、来街者の増加が見込まれる。 |
| | | 百貨店（営業担当） | ・東日本大震災から1年経過し、企業活動に期待ができる。客数も増えており、売上増加を期待する。 |
| | | スーパー（店長） | ・昨年は東日本大震災の影響などで商品の欠品が続いて苦労したが、今年はないと思うので順調に推移すると予想している。 |
| | | コンビニ（店長） | ・少しずつではあるが、客の購買力が上がっている。景気はゆっくりと回復していると考える。 |
| | | 衣料品専門店（経営者） | ・客数は少しずつ増えている。他府県の店舗も動きが良いようなので、景気は良くなると予想する。 |
| | | 衣料品専門店（副店長） | ・顧客の購買意欲は依然厳しいが、これから気候が良くなることもあり、この先は景気も良くなると見込んでいる。 |
| | | 乗用車販売店（営業担当） | ・エコカー減税、エコカー補助金効果で良くなると期待している。 |
| | | 乗用車販売店（役員） | ・2月は減税効果等により市場の盛り上がりが出ており、特にハイブリッド車の受注が増えている。今後、半年程度は現在の状況が続くと考えられる。 |
| | | その他専門店〔酒〕（経営者） | ・花見シーズンも近づき、少しずつ売れるようになって、景気は良くなると思う。 |
| | | タクシー運転手 | ・年度替わりは人事異動や歓迎会、学生の入学等で人出も増え、売上も少し良くなると判断する。 |
| | | 設計事務所（所長） | ・事業用の建物や賃貸マンションの着工件数が、若干増えている。 |
| | | 変わらない | |
| 商店街（代表者） | ・商店街内に新しい施設や店舗のオープンもあるが、消費税増税問題も含めて政局がかなり不安で、消費マインドが上向くのはなかなか難しいと思う。 | | |
| 一般小売店〔生花〕（経営者） | ・2月末から異動シーズンに入るので少しずつ送別用商品が動き始めた。単価は前年並みを見込んでいる。 | | |
| 一般小売店〔酒〕（販売担当） | ・地方の活性化は無いに等しく、人口の割に大型店が多く消費者の取り合いで、商売はますます厳しくなるだろう。 | | |
| 百貨店（営業担当） | ・衣料品は、冬物商品が好調で推移した一方、春物商品は例年に比べて動きが少ない。また、靴、バック、ファッションパーツ等も同様であった。 | | |
| スーパー（店長） | ・消費税増税が予想され、景気が上向くとは思えない。 | | |
| スーパー（企画担当） | ・小型の店舗は競争力でどうしても劣るため、売上が回復する見込みが無い。 | | |
| コンビニ（総務） | ・生活用品が回復基調になく、明るい兆しが見えない。 | | |
| 衣料品専門店（経営者） | ・景気が良くなる要素が見当たらない。 | | |
| 衣料品専門店（総務担当） | ・昨年は東日本大震災の影響で売上が伸び悩んだが、今年はプラスに転じると予測している。しかし、今の客足の動きからは、消費状況が改善するとは思えない。 | | |
| 家電量販店（店長） | ・テレビに代わる主力商品が無く、この状況は今後も続く。 | | |
| 家電量販店（店員） | ・3月までは新生活準備等で需要はあると予想するが、その後は別段目立った需要が無く、例年通り推移すると思われる。 | | |
| 家電量販店（営業担当） | ・例年であればテレビの需要が見込めるが、今年はそれが無く、主力商品の1つが欠けた状態での営業が当面続くとみられる。 | | |
| 観光型旅館（経営者） | ・3月の予約状況は少し良いが、4～6月は前年と比べて良くない。今後、それなりに予約が入ると思うが、現在の状態がしばらく続くと考える。 | | |
| 通信会社（営業担当） | ・各社とも端末・サービスが出そろい、飛びぬけて何かに偏っているという感じは受けない。同じキャリアで機種変更するより、キャッシュバックなどが適用される携帯番号ポータビリティを使って安く手に入れようとする客が見受けられる。3月、4月の入学・新生活にあわせて市場が活性化すると期待している。 | | |
| 通信会社（企画） | ・特に大きな要因も無く、また、現在の顧客の状況からみても変わらないと思う。 | | |
| 観光名所（職員） | ・来客数に変化がない。 | | |
| ゴルフ場（従業員） | ・例年は気候が良くなると客の動きも活発になるが、今月が非常に悪かったので、あまり期待できない。 | | |

| | | | |
|--------|-------------|---|---|
| | | 美容室（経営者） | ・消費意欲の改善はみられず、客単価の増加が見込めない。 |
| | | 住宅販売会社（従業員） | ・商談数が増えていないため、成約も変わらないと思う。 |
| やや悪くなる | | スーパー（財務担当） | ・原油高や、消費税増税案が国会を通過するかどうか、今後の小売業の売上に大きな影響を与える。 |
| | | 衣料品専門店（経営者） | ・円高による企業の収益悪化や消費税増税など、買い控えの要素が多くあるため。 |
| | | 住関連専門店（経営者） | ・販売量が伸びていないことに加え、東日本大震災からの復興と東京電力福島第一原子力発電所事故の収束が遅れているため。 |
| | | 都市型ホテル（経営者） | ・予約状況は、今のところ良くない。良くなる材料も無く、景気は少し落ち込むのではないかと思う。 |
| | | 旅行代理店（支店長） | ・円高と欧州の信用不安の影響による企業の業績悪化に伴って、個人旅行や出張需要の減少が大いに懸念される。 |
| | | 競艇場（職員） | ・当面ビッグレースの開催がなく、増加要因は乏しい。2、3か月先も減少傾向が続くと思われる。 |
| | | 設計事務所（職員） | ・3月の年度末納品で手持ち仕事量が大きく減少するため、数か月先はやや悪くなると見込む。ただし、第3次、第4次補正予算執行によって例年に比べ、手持ち仕事量の落ち込み度は緩和されている。 |
| 悪くなる | | 一般小売店〔乾物〕（店員） | ・景気が良くなる要因が全く見つからない。 |
| | | 乗用車販売店（従業員） | ・減税などの駆け込み需要が減少することに加え、ガソリンが徐々に値上がりしていることから、新車の販売市場は厳しくなると予想される。 |
| | | 美容室（経営者） | ・スタッフの入れ替わり等、人材確保が難しく、その影響が出ると予想する。 |
| 企業動向関連 | 良くなる | パルプ・紙・紙加工品製造業（経営者） | ・1月、2月の状態が悪いので、これ以上悪くはならないと思う。年度末の3月は、ギフト関係が増えると予想する。 |
| | やや良くなる | 食料品製造業（商品統括） | ・欧州の信用不安も最悪のシナリオから多少持ち直し感が出てきており、このまま円安傾向が徐々に進むのではと考える。 |
| | | 一般機械器具製造業（経理担当） | ・東日本大震災の復興需要が顕在化しつつある。円安は輸出増につながる。 |
| | | 電気機械器具製造業（経営者） | ・再生可能エネルギーの固定価格買取制度の価格が3月に決まり、適切な価格になると大変な仕事量になると予測している。 |
| | | 電気機械器具製造業（経理担当） | ・輸出は新商品を中心に若干の受注上積みが見られる。また、円安傾向による収支改善を期待している。 |
| | | 輸送業（支店長） | ・年度末を迎えて物流量が増えている。来年度は、東日本大震災特需が見込め、今年度より燃料コストが増えても収入増になると見込む。 |
| | | 不動産業（経営者） | ・持ち主が宅地や住宅を早く処分するために値下げするケースが出てきており、満を持して購入を検討される人が増える可能性がある。 |
| 変わらない | 農林水産業（総務担当） | ・季節的な引き合いは強まっているが、末端消費は売値の上昇もあり、旺盛とはいえない。 | |
| | 繊維工業（経営者） | ・日本全体に閉塞感が漂っており、先行きに対する不安がある。高い物を買わない、安い物もこれ以上要らない、という傾向にある。 | |
| | 鉄鋼業（総務部長） | ・円安傾向にあるが、80円台でも受注量増にはつながらないと予想する。 | |
| | 建設業（経営者） | ・長い間仕事が少なく、何かきっかけがほしい。 | |
| | 輸送業（経営者） | ・株価が上昇するなど良い雰囲気もあるが、地方の景況感は悪く、トータルでは変わらないと思う。 | |
| | 輸送業（営業） | ・東日本大震災によるサプライチェーンが復旧した事を考慮しても、直近の状況は非常に厳しい。例年であれば、年度末からゴールデンウィークまでの間は取扱量が増えるが、地方における取扱量の大幅な増加は発着貨物共に期待できない。 | |
| | 通信業（総務担当） | ・変動のきっかけとなる要素が見当たらない。 | |
| | 広告代理店（経営者） | ・地元の得意先の多くは、広告費等の経費削減が続いており、今後もあまり変わらないと予想する。一部の全国ネットの得意先は、広告費削減を解消して新年度から通常の前年規模に戻る見込みである。県外の得意先が多少増えた関係で予測が難しいが、全体としては大きく変わらない。 | |
| | 公認会計士 | ・取引先の社長に話しを伺うと、ほとんどが設備投資を控えている。 | |
| やや悪くなる | 金融業（融資担当） | ・企業の設備投資に対する意欲低下が感じられる。公共事業減少による影響も個人消費の低迷に拍車を掛けている。 | |
| 悪くなる | 建設業（総務担当） | ・熾烈な受注獲得競争が長期間続き、地方の建設業は疲弊しきっており、回復の兆しがみえない。 | |
| 雇用 | 良くなる | — | — |

| | | | |
|-----------|--------------|--|---|
| 関連 | やや良くなる | 人材派遣会社（営業） | ・求人数が増加するとともに、労働者も増加していくと考える。今後も企業と労働者とのミスマッチは解消されることなく、大幅な景気回復は見込めないと推測する。 |
| | | 求人情報誌製作会社（従業員） | ・例年、求人数が増加する時期であるため。 |
| | | 学校〔大学〕（就職担当） | ・求人数が増加傾向にあり、内定者数も伸びている。来年卒業予定者向けの求人にも活発な動きが感じられる。 |
| | 変わらない | 新聞社〔求人広告〕（担当者） | ・観光的に新しい案件も無く、商工業の面でも上向くようなニュースが無いため。 |
| | やや悪くなる | 人材派遣会社（営業担当） | ・企業の決算時期になり、求人が減っている。 |
| | | 求人情報誌（営業） | ・求人数は僅かに増えているが、円高に加えて、大手半導体メーカーの会社更生法申請の影響を受ける企業も少なからずある。上向く要素が少ない。 |
| | | 職業安定所（職員） | ・国の緊急雇用対策事業の終了等もあり、年度替わりの時点で下がっていくのではないかと思われる |
| 職業安定所（職員） | | ・年度末に向けて更に退職者が予想されるが、製造業では求人が増加する要因がない。 | |
| | 民間職業紹介機関（所長） | ・東日本大震災やタイの洪水等の影響が、主に製造業にボディーブローのようにきいてきている。 | |
| 悪くなる | — | — | |